スクールインフォメーション ～学校だより～

全国高校生アクション大賞準大賞

岩瀬農業高校

第２回全国高校生アクション大賞審査会及び表彰式がオンラインで開催され、岩瀬農業高校ヒューマンサービス科農福連携実践班準大賞を受賞しました。審査会では書類選考を突破した本校を含めた全国の７校が３年間の研究成果のプレゼンテーションを行い、本校からは３年生の荒井響希、深谷晴彦、尾形梨那の３名が、「ある農業高校生が地域のカタチを考えたら、農福連携になった。」と題し、見事な発表を行いました。

審査委員長の教育評論家・尾木直樹さんからは、「障がいをもつ方々をよく観察しながら、支援をしていくことを高校生が取り組んでおり、すごい！」と講評を頂きました。生徒たちは、「自分たちの３年間の取組が評価されて嬉しい。後輩たちも継続してほしい」と感想を述べていました。ヒューマンサービス科では今後も継続して農福連携に取り組んでいきます。

オンライン審査会に臨んだ（左から）深谷さん、尾形さん、荒井さん

人権啓発セミナーin鏡石中学校

鏡石中学校

12月４日㈮に全校道徳を体育館で実施しました。鏡石町の地域人権啓発活動活性化事業として福島大学人間発達文化学類教授の小野原雅夫先生を講師に「みんなちがって みんないい」という演題で講演していただきました。「人権って何？」「ちがいはイヤなもの？」「みんなちがう？」「自分と異なる人との共存」について、わかりやすく話をしていただきました。

また、「偏愛マップ」を作成して、一人一人が違うことを確認しました。ちがう個性が組み合わさってパワーが倍増することも話していただきました。小野原先生の話から、「差別や偏見のない社会の実現に努めること」「個性の伸長」など、いろいろなことを考えたと思います。

わくわく特別授業

第一小学校

子どもたちに学びの楽しさや面白さを味わってもらおうと、ゲストティーチャーによる特別授業を実施しました。ライフキネティックトレーナーの大内克泰先生には、身体と頭を使った脳トレを教えていただきました。いくつかの行動を同時に行うことで、脳が活性化し学力も向上するとのこと。子どもたちは四苦八苦しながらも、笑顔で取り組んでいました。

絵本セラピストの山田昭彦先生には、本の読み聞かせをしていただきました。まねっこ遊びや動作化を取り入れた読み聞かせに、子どもたちは惹きつけられ、とても楽しんでいました。プロフェッショナルから学べる貴重な体験を、今後も計画していきたいと思います。

大内先生による身体と頭を使った脳トレ

児童に本の読み聞かせをする山田先生

芸術鑑賞教室

第二小学校

11月30日㈪に芸術鑑賞教室を行いました。文化庁の「文化芸術による子ども育成事業・巡回公演」ということで、東京演劇集団「風」さんによる「星の王子さま」が無償で上演されました。

大がかりなセットで、体育館が劇場に変身したかのようでした。１～３年生と４～６年生に分かれ、２回公演していただきました。約２時間の公演となりましたが、演者の方と掛け合いをしたり、拍手を送ったりとお話の中に入り込み、真剣に見入っていました。身近に本格的なミュージカルを鑑賞できてとても良い経験となりました。

体育館が劇場のように変身

「星の王子さま」を上演

保健師だより　あなたの健康支えます!!

◆◆◆ 感染予防に努めましょう ◆◆◆

冬場は空気が乾燥しており、風邪や季節性インフルエンザ、胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。また、新型コロナウイルス感染症の流行後、初めての冬を迎えましたが、全国各地で新型コロナウイルス感染者が増加しており、予断を許さない状況です。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、一人一人が「相手と身体的距離を確保すること」、「マスクの着用」「手洗いや咳エチケット」「三密（密集、密接、密閉）を避ける」といった３つの基本を取り入れた生活様式を実践していただいていることと思います。

これらの生活様式が新型コロナウイルス感染予防だけではなく、風邪や季節性インフルエンザ、胃腸炎などの感染症予防にも共通していることを認識し、改めて、一人一人の咳エチケットや手洗いの実施、風邪症状や体の不調があれば、外出を控えていただくようお願いいたします。

新型コロナウイルス、季節性インフルエンザをはじめとする感染症は、十分に気を付けていても誰でもかかる可能性があります。新型コロナウイルスをはじめとする感染症に対する正しい理解を持ち、互いに支え合う気持ちを大切にし、誤った情報や不確かな情報に惑わされて人を傷つけることがないよう、町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

●**問い合わせ先**　健康環境課　保健師　☎62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

11月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値100ベクレル/kgを超える数値が検出された食品は、０件でした。また、井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材500グラム以上が必要となります。付いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分はできるだけ取り除いた水分などを含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考測定扱いとしての結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数	食品名	件数	検出件数
青豆	1	0	サニーレタス	1	0
小豆	1	0	大根	2	0
柿	1	0	葉玉ねぎ	1	0
キウイ	1	0	プチヴェール	1	0
黒豆	1	0	合計	10	0

●**問い合わせ先**　簡易放射能測定センター
（勤労青少年ホーム内）☎62－2444

令和３年 年賀交歓会中止のお知らせ

町では、例年新春を飾る年賀交歓会を開催しておりましたが、令和３年の年賀交歓会につきましては、コロナウイルス感染症の影響を鑑み、参加者及び関係者の皆様の健康と安全面を考慮し、中止させていただくこととなりました。

例年ご来場いただいております皆さまには申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

●**問い合わせ先**　総務課　☎62-2117